

AIKa

TRIAL 2



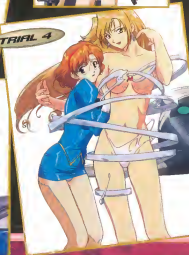
TRIAL 1



TRIAL 3



TRIAL 4



SPECIAL TRIAL



Aika TRIAL 3 & 4 **PERFECT FILES** *B*

INTRODUCTION

登場とともに注ぎ込まれた、もう一人の物語。

オルダハートメタルのコア。

彼女が、ついにどこかを離る。

そして、登場たちの真実が、ひとまず明らかになる。

そう、ひとまず……





CONTENTS

● 皇 藍華	12
● 相田 りおん	14
● 藍華&りおん	16
● メイビア アルキメタリア	18
● ガスト タービュランス	22
● ババンドラ	24
● ルドルフ ハーゲン	26
● ネーナ ハーゲン	28
● デルモゲニィ	32
● 相田郷造、他	34
● メカニック	35
● ホーリーファクス	37
● シークレットファイル	40
● 設定資料集 with 作画監督修正集	41
● 人 物	42
● メカ&アイテム	70
● 美 術	82
● おコンテ	86
● コラム	88
● ストーリー TRIAL3	89
● ストーリー TRIAL4	102
● ランジェリーランキング	114
● SPECIAL TRIAL	116
● Aika STAFF LIST	120

過去、現在、そして未来…

ラグの奪取を目的とし、ハーゲンのネーリーファックス号に乗り込んだ監禁。しかも、ハーゲンの依頼の前に解雇される。

ガストの乱入により、脱出をはかる監禁。だが、甲斐に置いたらネーリーのナイフが監禁を解く。その時、オルタネートメタルが現れた。

自分の家、K.K. コーポレーションと自分の家族、リオンと母を救う為、「我」とも言える血縁な依頼を受けた監禁。その後援を遂行していくうちに、ハーゲンの野望、そして自分の持つオルタネートメタルに関する因縁、謎が解明されていく。



オルタネートメタルの発見目的、それは本来、美平や美子の冒険りとなる高機能的な研究であった。そして、オルタネートメタルを軍事力に利用した場合の効果は計り知れない。だが、開発は失敗を収め、多くの犠牲者の命が無駄となっていった。計画そのものが失敗だと思われた時、唯一の成功例として発見された少女。その意思の伝達によってデータがすべてが消滅。その少女も行為不測と思われる。

その唯一の少女、それが監禁であった。



▲監禁してリオンを全力で襲ってしまひ、監禁監禁



▲リオンを助けるためにハーゲン艦へ！後ろは監視のカスト



▼予想に反するリオンの反応に、理外とする監禁



◆なかなか目的地を仕えない監禁の、物足りないカット



▲ハーゲン艦の機内を見ているその瞬間は、いったい何を思っているのか？

少女の領の藍華

まだ何もかもが幼い藍華

大災害の直前に解雇に陥られ、教育を受けながら普通の生活を送っていたが、オルタネートメタルの出現した力を存分に発揮し、サルベイジャー部隊に属した最後のもう一つの機。機の仕事に従事していたのではないかとされる。

第3話では、監禁がサルベイジャーを引連した事について、監禁を始めた視点から伏線が消化されている。監禁がまだ少女の機動を話す時、監禁と監禁で仕事をしていた時の話だ。シグマ艦隊に監禁し、監禁と監禁した時のままでも監禁を手につけた時の子供のような表情(シグマ艦隊の監禁人格は、本家である監禁よりも更に幼いから監禁から監禁の機動ではないかとされる)。

オルタネートメタルの力を存分に発揮し、次々に監禁や監禁機を倒していく。その時、監禁から監禁された監禁を倒してしまひ、監禁は監禁を負ってしまう。監禁は、監禁はこの時の機動と監禁でサルベイジャーを引連したのだらう。



▼監禁以上の監禁、たとえ監禁にその監禁が浮かび上がる監禁の監禁

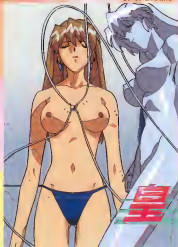




幾多の因縁が藍華の周りを渦巻く……

復活したシグニエ姫様

サザンに胸に刺さり逃うように
もラームの影が現れる



イオンのハーゲンが目前に
驚く距離

皇 藍華 AIKA SUMERAGI



▲メイビアのすっぴん顔を見つめ、一人ぼく



▶メイビアの表情
を見て思わず嘆
息出す



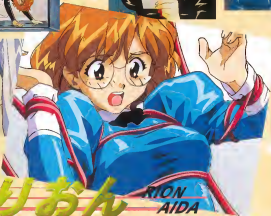
▲ハーゲンズの店員に、大迷惑



▶メイビアの行動に、状況が
いまいちつかぬらしいおん



▲ハーゲンズの店員に、
ウツと嫌な顔になりおん



相田りおん

RION
AIDA

藍華に憧れを抱く少女は、今日も元気で

常に、と云えるほど藍華とよく行動を共にするりおん。藍華に憧れを抱き、藍華と二人ならばサルベイジャーとして胸いモノ無し、と自稱する彼女は、藍華のパートナーを選んで貰って出る。

今日の藍華の仕事が、危険な業の仕事だと知りつつも、自然体へ向かう藍華のミグに飛び込み、藍華を助ける。そして、ハーゲンズたちに捕まされてしまいがち、何とかなど。なんだかんだと、ハーゲンズの部下であるアルモたちを倒しながら、ハーゲンズの中を走り回りおんは、もしかすると、それなりに執事に居るのかもしれない。そして、自分の憧れの人、藍華を助けるに、ハーゲンズの中を走り回るのである。

りおんはK K コーポレーションの社長、性田那通の一人娘として、サルベイジャーを目指す。が、未だ覚悟いのかを出していない。

母屋は、りおんが生まれてまもなく、彼女の病から染を消す。その後、養育施設、全寮制の学校へと移され、現在はK K コーポレーションに在籍している。

若さ故か、社長で父親の態度とよく対立。藍華のパートナーとして、現場に出たがる彼女は、自分の能力を伸ばしたいからなのかもしれない。

必ずしも、それがうまく行くとは限らないが……。



▼りおんも藍華と同じように、服従を覚悟する





▲花巻の成長に伴い、彼を助けて呉るアスカ



天真爛漫なムードメーカー



▲梅としての体面を、おもむきに披露する

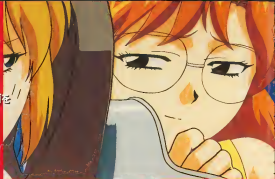


▲1994年3月の1シーン、これだけ見るとムイビツに思われているようだ

▲アスカの顔が描かれたシーン、笑顔も可愛いぞ

藍華 & RION りおん

藍華とりおんの二人の名場面を
AIKa全話から抜粋!!



藍華の姿を見た際に、感動して飛び附く



浴場に足入れながら、自分の裸体で驚いているりおん



裸を前に、藍華にはビックリかつくりおん



りおんだけでも恥けようとするが、唯一の家をネーネに譲られてしまう





ガストの行動にじれるりおん。
まったく世にしない犯罪



史上最強の迷コンビ!?



二人の絆……それは家族愛？ それとも……

犯罪に情れを抱き、常犯パートナーとして行動するりおん。そんなりおんを、いつも正しい道で導いてくれる警察。二人の間にあるモノは、いったいなんだろうか。

第1話の犯罪のセリフにそれを知る事が出来る『大切な家族』篇かに犯罪はそう言っている。りおんをかばう警察がピンチに陥る事もしばしば。今回は、第3話でハーゲン家に連れ戻されたりおんを救うため、警察の協力に見舞われている身体を引きずって、かの地へと、再び出立する。

第4話、同様の研究の発展として通じた犯罪。そして、その問題を大災害で完結している。暴走やりおんを失う事、犯罪にとって再び家族を失う事になる。

彼女にとって、そんな罪は、二度と失くさない事なのだろう。犯罪に限らず、誰でもそうではあるが……

そして、犯罪は、りおんには知られたいくないもう一人の自分、シヴィエ犯罪としての姿を現わしてしまふ。他の人間とは違う特別な自分の姿を現わしたいという気持ちも犯罪にも当然あったのだろう。

りおんは大切な家族。犯罪の、りおんに対しての家族愛は、その作品の軌道に流れる絆の一つになっていく事はないだろう。

犯罪の足を引っ張っている想がある。しかし、犯罪のりおんに対する愛情を考えればなんらかの形、ポジティブな意味で強さは持っているのではないだろうか。

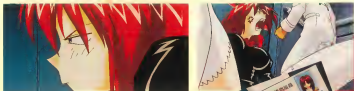


ホテルでのトラップに、
驚く二人

ようやく再会した二人。
しかし警察の側には危が……



メイピア MAYPIA ALXMETALIA



ちょっとドジなA級エージェント

新国軍制からの依頼で、ラヴ関係の件にあたっているハーゲンを探る為、デルモとして呼び込んだエージェント。それがメイピアである。

正確には、彼女は某国の人間ではない。ハーゲンと対立する軍部が派が、万が一の念、自分の情を測るにすむようにと、自分の部下ではないスパイの人間を組織(この世界ではそういうモノが存在する)から調達した人間である。無論、万が一の場合には、捨て駒としてあっさり切り捨てるのである。実際に本編中で切り捨てられてしまおうかという場面が描かれている。

任務としては、ハーゲンの動向を探り、それを報告する事が主な任務だろう。それ以外にも、指令を受ければ情報工作などをこなすと思われる。

知事などの情報はおろかになっていない。スパイ活動をする立場から言えば、その手の情報は明らかにっていない方が都合が良いのかもしれない。

様々、知られている情報だけで彼女の生い立ちを語るならば、機密の部屋に生まれ、秘密工務員に憧れを抱き、その手の専門学校へ行き、卒業後継承へと言った感じだろうか。

憧れて、その職業へ。そして少々落ちこぼれた面もあるところから、リオンに似ているキャラクターと見えよう。

▲手帳に記す新国からの命令に、動くメイピア



数々の謎が明らかになった!? 某国クラスAエージェント



▲に魅せられるメイビアも、
何事かおかあうとするが――



▲ハーゲン氏のコンピュータを
解る銀河とメイビア



▲異国の国境からの攻撃に、メイビア警る



▲ハーゲン氏の文化に惹づく二人



▲落下を止めたのはいいが、りおんの鋭い打ちを食らうメイビア



④ 伊達の物理の命令に、顔しが通うと放逐する



▲伊達の反応に激怒⑤「捨てられたり」



④ 一人脱走しようと、肩やにロケットバックを装着しているメイビア





▲たどたどす千草も知らない、異様で怪訝のメイピア



◆結局まで、何にやら気がないメイピア

ヒーツ!! なんてアタシばかりー!!

さすがと云える、彼女の仕事ぶり

異国軍部からの依頼で、ハーゲン城に潜入しているメイピア。少々、張れているところもあるが、スパイとしては一流のようだ。情報戦、暗殺活動など秘密工作員としての仕事を全うしつつ、自分自身の身を守る術を知っている。ハーゲン城の中でリオンと遭遇してから彼女の行動も、さすがと云うべきだろう。

それなりに訓練を積んでいるのか、異常な量程のリオンとは、行動力も決闘精神も違っている。ただ、リオンの場合は、それらを野生の勘(?)的な部分で備っていると云えるのだが。



▲ラックの秘宝を探り、盗取を企てる!



▲リオンとの対面にて、盗取の機を伺う



▲ラックの記録を盗るメイピア

▼異国軍部ドアクンダ - ハッパから盗られて、落下するメイピア



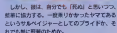
▶ 異国とハーゲン城の機密を盗っているメイピア。彼女は何とどのような心算なのか?



過去、現在、そして未来……

来持ちの音楽家子と言われながらも、サルベ
イジャーの仕事を行っているガスト。
しかし、彼のサルベイジャーの顔は一面と言わ
れている。作品からも、その一面は見る事は出
来る。ただ、三枚目といったお約束ごとで、彼
の活躍がなくなってしまう場合も多いが……。
「あんたやめよ」

パンドラのこの苦悶は、非難に動くガストにのしかかっていたと言っていられよう。ハーゲンに陥る。しかも、一文の類にもならない。すべては悪魔を防ぐため。陰謀の網だったら、まず手を出さないで済まないだろうか。



一流のサルベイジャーとしてのプライドが、
度を超すのである。それなりの実力がある
のである。第4話で、英いながらこの
辺りが三浦直方?ではあるが、ハーゲンがその
工作を行う。しかも、即、暴走といった驚愕と
共に食肉の環境破壊の仕方ではなく、都市に決
定的な打撃を齎す事で、船の機能を停止させ
るやり方であった。即座のうちに作戦計画に行
うスキルがなければ不可能な事であろう。これ
は彼が一流のサルベイジャーを要する作戦であ
るとして準備にはないだろう。



**ガスト
タービュランス** *GUST
TURBULENCE*



▲豪華の華になると目覚めた瞬間に立ちガスト



★豪華のやつれとは別に、すこし戸惑う



▶豪華した豪華を心配そうにみる、いつもこれくらい豪華にならないのが...



▲近所とガストのやりとりも、なまけなまそうに描いている



▲視線の方向も異なり、呆れろようにガストに返答するバンドラ

ふんっ かわいくないね

バーバンドラ

BA-
BANDORA



▶ 視線の方向に気づき、
少々開いた口が印象となる



▲ガストを見据って立ちまわろうとする



経歴と節、いわゆる「年増」

サルベイジャーという職業の歴史の頃から、この仕事に就いているバンドラ。この業界のすべてを知っていると思われる彼女は、無謀無義と勘定の通ふを知る数少ない人間のひとりだろう。作品を通して、その様々な顔みとる事が可能だ。

経歴との会話、仕事との微妙な関係、そしてオルタネートメタルを知っていた事。至の経歴情報として、ある程度推定とされていたはずなのに、彼女は知っていた。

経歴が首、産業スパイをやっていた事と、過去にバンドラと邂逅した際に、後角があった事など



を考えると、バンドラも似た様な事やっていたと思われる。バンドラが、前角と組んで仕事をしていたという情報もあるので、もしかすると多少なりとも、オルタネートメタル関係に絡れた事があるのではないだろうか？

それとも別に、産業スパイもしくはサルベイジャーの知識として知っていただけなのだろうか。

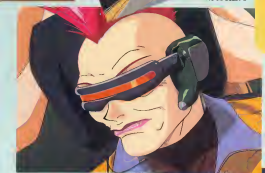
バンドラは、長年この世界にいてだけあって、サルベイジャーとしての経験は随分とつづき長い。ガストの経歴として申し分ない働きをしている事だろう。もしかすると、ガストの方がバンドラのお買物になっている可能性もあるが……



▲時々楽しい笑みを見せるバンドラ



▲仕事に向き合って
向きながら読む事



▲やまがにアールに代わって振替ようとする、
機密情報のピンを抜くバンドラ





ユートピア思想の行くつく先は…

彼の冷静な瞳が見る夢

今回の物語で、自分の理想を曲げ続け、そして自分の理想に燃れた男。ホーリーファクス号に、地球上あらゆる動植物の遺伝子を持ち、自分の子孫を残す為の女性を乗せた。そして地上に悲心人類を乗置するという名のもとに、探検する。それが彼の野望であり、地球を浄化した後に、自分だけの楽園を築く事が理想。

このハーグンの行動は、優秀な遺伝子を生かすために創られた存在である。彼の本能的な面が現れかづけていると思えよう。他の人間を自分より劣った存在として見下し、夢の途中で辞く。さらに、自分の遺伝子をより多く残すために、地球を浄化する。彼の幸福と



▲部屋に置くように兵器の号や叫びハーグン



▲オルンカートの表情を、赤い顔で見ていく

▼手帳に記した計画に基き、ハーグンも意思の決断を要する



して創られた部分か、ひどく歪んだ形で表れたものなのだろう。

彼は、彼自身が創られた人間である事を自覚している。普通であれば劣等者に扱われることになるだろうが、彼の理想は、それを誇りに思っている部分がある。理想の理想家として創られた彼にしてみれば、とても自然な考え方だったのかもしれない。

創ある彼の研究施設の中で一つで創られた彼は、同じ様な施設で育った数人に比べていたのかもしれない。もし、そうなのであれば「自分と同じ環境で育った人間」を求めている部分か、彼自身の人間としての面だったと思う。





ラゴロを手にとり、監獄の前に立ちふさがる



ネーデルガルツェントメタルのパンフを手に入れたのはハーゲン



ルドルフ・ハーゲン

LUDWIG
HAGEN



▲第1回以降に、自ら語るハーゲン



▲しかし、その少しの過剰から状況は逆転してしま...



▲第2回以降に、自ら語るハーゲン



▲巨乳の前に立ちどまるネーナ



▲ハーゲンからのオルタートビニブ



▲オルタートメタルが露出するE



▲オルタートメタルの顔がネーナの胸に寄り添っている



▲ネーナの体に赤い込み、同化する

▼変身したネーナ。その姿は巨乳とは違い、式がネーナとは異なるらしい。

ハーゲンの理想、それが彼女の理想……

ハーゲンと同じ研究施設で生まれに彼女。もつとも彼女自身は、その事を知りない。ハーゲンを本当の兄として慕い、兄妹以上の感情を抱く。その彼女の感情が、この兄妹に悲劇的な結末を齎す事となる。

ネーナの兄以上にハーゲンを慕う感情に、彼は答えようとしなない。いや、最終的には答えていたのかもしれない。そう彼女が彼の前に現れるまでは……

ハーゲンの本懐として、より西みを目指す部分がある。ネーナもまた巨乳やハーゲンと同じく研究施設で育てられた、いわば同じ環境の女性である。もし、ハーゲンが人間として同じ彼女で育った人間を求め一歩をもつていたとすれば、ネーナの兄以上に慕う感情に答えていても不思議はない。しかし、ネーナよりの実力を兼ね備えた巨乳は、ハーゲンにとって、ネーナよりも魅力を感じていたのだろう。

その事が、ネーナの心を動かしていく。そして、ハーゲンは、ネーナの感情を利用したとしか思えない行動に出るのだった。無知、兄に求められているのであればネーナは答える。たとえ、兄が巨乳としての彼女を求めているとしても、ネーナはきつと負がつかないだろう。





愛ゆえに道が見えなくなった女

▶ 恋慕に燃れ、無様な姿をさらけ出しているネーナ



ネーナ・ハーゲン

NEENA
HAGEN



▶ 幼少ない、現実的な感情のネーナ





▲原形と人間ボディに差別されて、ムカつくネーナ。
ちよっと可愛いわ



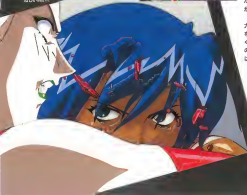
▲おっぱい、尻を動かしてでも
絶対に死なせてやるわ



▲原形の触手を体の周りにまとめるネーナ



▲シグウィエ原形とネーナめ、
面白い戦い



そして、二人は永遠にひとつに……

彼女が愛持ち、兄を尊ぶ性格と、兄の心をひく女、簡単に負けないという感情を利用するハーゲン。彼女に原形のオルタネートメタルを分析して作り上げた彼オリジナルのオルタネートパンツを掌握す。ハーゲンの知識で、オルタネートメタルの自爆性に気がつかなかったのだろうか、早に自爆家のハーゲンが、過去のオルタネートメタルの研究者たちとは違う、自分の作ったものだから自爆性はない。と思っていたのか、それとも、ネーナを捨てゴマとしてとらえていたのか……今となつては、それがわかるすべはない。

シグウィエ原形との闘いで、ネーナはオルタネートメタルの力を限界まで引き出す。それが悲劇への始まりだった。原形を助けたオルタネートメタルは、ネーナの身体を侵食してゆく。すでに人としての顔影をとどめなくなったネーナは、その顔影から精神を壊してしまう。そのネーナが夢見たものはたひとり、最愛の兄であつた……。



▲シグウィエ原形の触手を食らうネーナ



▼急に顔を控えて驚かしみじきネーナ、
オムタネートを撃ちましたのだ!!



▲オムタネートとまみれのネーナ、その前は……



兄様、ずっと一緒に……ずっと……





美しきハーゲン親衛隊

デルモ DELMO'S



▲声も張り上げるハーゲン親衛隊員



▲足の状況を確認するデルモ



▲うなずき合う隊長と副隊長



▲顔を上げる二人



▶二人は手を重ね、
しゅーと上げる！





▲ハーゲンの娯楽を
断絶しながら働くアルモ
たちのサービスクラフト



▲通路の途中に並び、手を動かせるピンククラフト



ハーゲンの野望に利用された女たち

ハーゲンの計画成功後、彼の追圧子を圧
えるために集められた女性たち。それがア
ルモゲニイ。女性だけの隊の私は軍隊であ
る。ある意味、ハーゲンとおなじく彼の野望
に利用された女たちだ。

彼女たちのほとんどは、ハーゲンの野望
を知らなかったと思われる。彼女たちは、
スカウト、ロコモや求人広告(司)で集まっ
てきたらしいのだ。自アルモリーゲーターな
どはさすがに、ハーゲンの野望を知っている
と思われるが――。

貧乏の彼女たちの生活は、普通の女性と
なんら変わらない。一部のアルモでは、課税

足跡も兼ねて、様々な企業や公共施設など
に派遣され、働いている。第1課税課に出
てきた観光客のガイドも、実はアルモの
一人であった。

まさにハーゲンが張めた私設警察と呼ぶ
にふさわしい作戦をしている。

ハーゲンとともにハーリーファクス司
で、平気でと上がった彼女たち。ハーゲン
の死後、ハーリーファクス司の創設から無
事脱出し、ほとんどのアルモたちは、今は
普通の生活に費やしている。一部のアルモ
たちは、彼の野望をついで活動しているとい
う噂もあるが――。

相田郷造 GOZO AIDA

監軍を見守りつづけ、そして現役へ

監軍との出会い、とあるサルベージ作戦中、危殆にうずまかる彼女を見つけた。無敵。その時はシブイエ監軍となっていたが、監軍は水中でも生命を維持する事が出来た。それから、彼は戦士として、監軍を育てる。いつしか、親子以上の感情を抱いているが、監軍も認めて、その事は口には出さない。二人の間にある結核は深い絆というものを二人とも理解しているようだ。

そして、彼は、ホーリーファクスに誘われた監軍を救う為に、現役復帰することとなる。彼が現役を退いた理由は、監軍と前んで仕舞をしたために辞職。その時の怪我が原因という事になっているが、作戦を通してみる限り、本当の理由はもっと深いところにあるように思えてならない。

この彼は、今後の作品でぜひ読んでもらいたいものである。

▲近キリし目の、情を結ぶ、父の相手方



▲クライアントに代わって、異国を巡るして闘い続ける



▲心と心の結核に、手を取り合う



某国参謀

ハーゲンを利用していつもりか逆にな……

彼はハーゲンを利用しているつもりであった。しかし、ハーゲンを利用していったかった瞬間、ハーゲンの動きを察するために、メイビアを送り込んでいる事などから、それが読み取れる。

ハーゲンに対しては、対立関係があったのだろう。タイミング次第では、ハーゲンが倒したラグを動かす物として、自分の手駒にしようとしていたのかもしれない。しかし彼はハーゲンの失敗を思っていたのではないだろうか？

一國軍の参謀として上り詰めた男である。善悪の人間としてはエリートだった彼は、作られた天才であるハーゲンに対して負けられないという感情を強くもっていたに違いない。

クライアント Client

監軍をこの機路に引きずり込んだ張本人

口数少なく、作戦から読み取れる事も少ないが、彼はまさかなく某国軍部の人間だろう。監軍と共にラグ探定の作戦を行ったのも、ハーゲンよりも、先にラグを手に入れたかったからに違いない。彼にとってあれば、ラグのデータも手に入り、ハーゲンは監軍によってつぶされてしまった。今頃、一番得意したのは、彼ではないだろうか？

ラストに、強引に出てくるクライアント

ALL MECHANICAL GUIDE

item's 物語に登場する数々のアイテム



▲敵軍の暗殺ボタン



▲データ80X



▲ベンドラのマシンガン



▲サブマシンガン



▼ハンドロケットランチャー



▲ラグゼータの入ったディスク



▲ガスト銃



▲マイブアの名刺



▲オルクネートメタルのコア核



▲スコープ



▲ガストの砲



▲トランシーバー



▲ガストの射撃機



▶ワグ



▲アーミーナイフ

▶オルクネートパンツ

▶靴



▶銃



▲それでも追いつくからが妙！ミグ-21。
どうやら攻撃が当たっていたのかもしれないようだ

MiG-21

白銀の翼、燃ゆ

この作戦生活を満し、メインメカとして活躍しているMIG-21。例え、第3〜4話にも登場している。今頃は、ホーリーファクス号(ハーゲン城)に取り囲まれた艦長たちを救うために、パンドラの軍によって奪られ、なんとVTOL(垂直離着陸機)として改造されている。

実際にこの機体としてパンドラとエドワードをはじめの艦中の艦隊で使われているMIG-21は、VTOLではない。艦隊たちが何らかの改造を加えたものだろう。

機体ながら、第3話で燃焼、大破した。



▲ガブリンスタンと見られる
機体に改造されているMIG

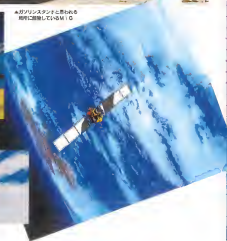


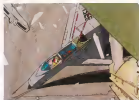
▲バリアーのように、垂直上昇(下降)するMIG

攻撃衛星

天高く、孤独

ホーリーファクス号が宇宙へ上がる際、破壊されてしまった各国の軍事衛星の機々、本来ならば、このような特殊の機に活躍するのだが……、今回は、その機会なく破壊されてしまった。





▲船の傾斜によって、ハーゲン船のワンデールの船に添ってしまふ



大海原に行く鉄の船

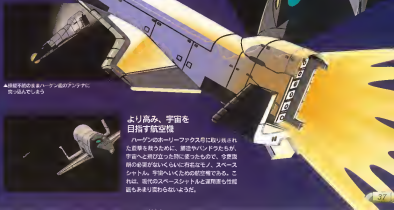
ハーゲンの行く手を阻むために用意された艦隊。真ん中に位置する大型艦は、ハーゲンのホーリーファクス号と同型の戦闘強化艦である。もちろん、ホーリーファクス号のように空は飛べないが――

某国が、ラヴ研究所の任に際してハーゲンに与えたと思われる、ホーリーファクス号は、ハーゲンが空通していったものだろう。

某国戦闘艦隊

スペースシャトル

▶ハーゲン船の攻撃を食らい、仲間不届に陥るシャトル



▲機銃平射のまゝハーゲン船のアンテナに突っ込んでしまふ

より高み、宇宙を目指す航空機

ハーゲンのホーリーファクス号に取り囲まれた直撃を救うために、黒田やバシドつたちが、宇宙へと飛び立った時に使ったもので、今更強敵の必要がないくらいに有名なモノ、スペースシャトル。宇宙へいくための航空機である。これは、現代のスペースシャトルと運用面も性能面もあまり変わらないようだ。



4 平流戦にエンジンも搭載するためには
必要とされるエンジン



▼海と空を中航する、
ホーリーファクス号



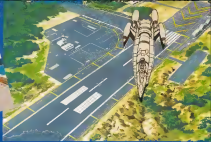
ホーリーファクス号

ハーゲンの戦艦





▲ラグシールドによって、
最初弾の衝撃で巨大穴が開くのみ



▶宇宙港のカーリー
ファクス局。母体で
大気圏を航行する事もできる

▼地球をバウンスに、
静々しくそびえる
ラグエネルギー塔

ハーゲンの乗艦は、実は宇宙船

実証からラグ現象の秘密を受けた際、ハーゲンへ
与えられた大気圏。ハーゲンはこれを活用し、ラグ
リアクターや、大気圏内外を航行する能力を与えてい
った。

設計図面を切り取り、飛行ユニットとドッ
キングする事で航行が可能となるカー
リーファクス。飛行ユニットを海中に停
まっていたように見えるが、実は違うよ
うだ。元々、嵐地域の工業地帯ドック
で製造していた途中で、大気圏が発見。その生体海中へと流入で
しまったらしい。だが、航行ユニットはそのまま建造航行。そし
て96%に完成した。

軽く6万トンを超える巨体を空へ浮かべるのは、多大な技術
では不可能で、ハーゲンはどうやらラグの力を借りて、これを可
能にしたようだ。ラグエネルギーを使ったシールドや、生態など、
まさに無敵の戦艦と言える。



▲ラグエネルギーを母体に対峙するカーリーファクス局





ちよつと珍しい(?)品々を 得とご覧あれ

このページに紹介しているモノは、アニメを製作していく過程に、なくてはならないものではあるが、一般の人々では見る事が出来ないモノの数々である。

画面に書き込まれている数々のアルファベットと数字の記号のようなモノは、色指定と呼ばれるもので、これを参照して、世上さんがなにも色を塗るわけだ。実際には、色の塗られたセルを撮影して、映像にするために、この段階のモノは、一般の人の目には触れない、というわけ。

このページの下にあるイラストは、おそらくA

I Ka製作の初期段階で、「こんな感じがなあ?」と色を塗ったモノと思われる。

当初、考えられていた色と完成したA I Kaの色では、大いなる差がわかってもらえると思う。りおんやネーナは、ほとんど変わっていないが、他者が大に違う。本編では黄いスーツも、この段階では黄いスーツになっていたり、さらにはりおんはメガネをかけていなかったりと、細部は違ふのだが……。

もし見たら、本編の映像と見比べて、違いを察して見て欲しい。



Character art Collection 2

～設定資料集

with 作画監督修正～

作画監督修正とは？

- A I K a というフィルムを製作する中で「アニメーター」という、絵作りをするパートの人たちがいる。
- そして、その多分のアニメーターたちの描いた並行画、キャラクターの絵と、そのイメージを統一する役割を果たすのが「作画監督」である。
- 作画監督修正は、それぞれの作画を統一し、加えたモノ、欠落としての境界線の描きともしえらる。





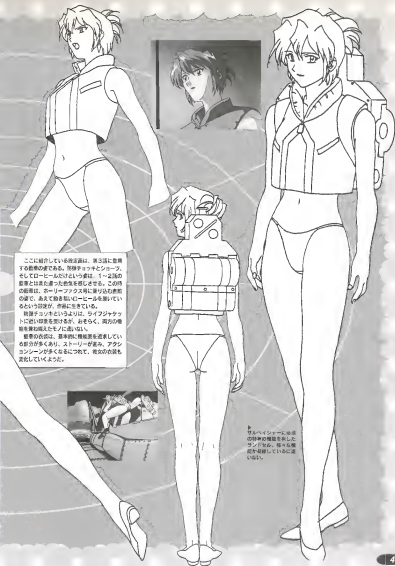
4 この設定画は、第3話で登場した同僚キャラクター、ジョージにジョージ、ローゼルの髪の色という細かい設定。



皇 藍華

TRIAL 3 / 作監修正





ここに紹介している衣装画は、第3話に登場する敵軍の姿である。敵軍チヨッキとショープ、そしてローヒールだけという姿は、1～2話の敵軍とはまた違った色気を醸し出さる。この時の敵軍は、ホーリーファクス町に乗り込む直前の姿で、あえて動き早いローヒールを履いているという設定が、市街に生きている。

敵軍チヨッキというよりは、ライフジャケットに似た印象を受けるが、おそらく、両方の機能性を兼ね備えたものに違いない。

敵軍の衣装は、基本的に機能美を追求している部分が多くあり、ストーリーが進み、アクションシーンが多くなるにつれて、彼女の衣装も変化していくようだ。

▶ サルベイジャーに必要の特殊の機能を持たせたランドセル。毎々機能が高機能しているに違いない。

TRIAL 3 作監修正

SPECIAL TRIAL OPの監華

スペシャルトライアルのオープニングに登場する豪華な設定画。こちらは、本編の豪華にくらべて少し印象を受ける。K.K.コーポレーション全盛期につくられた、プロモーションビデオという設定のオープニング映像だけに、豪華な設定資料に納得がいく。

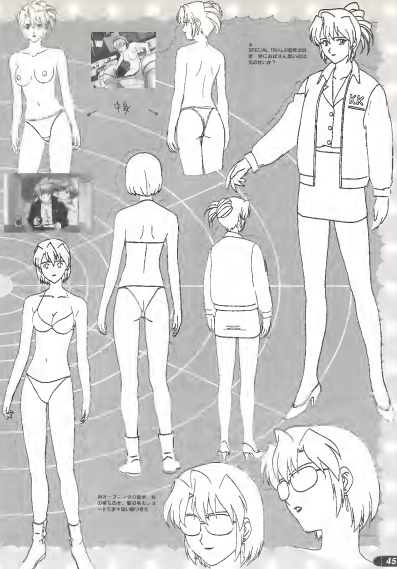
タイトスカートのジャケットというスーツ姿は、基本設定第1〜2話の豪華と変わらないはずなのだが、衣装からも、彼女の若い頃を印象づけるモノを感じる。ショートカットの豪華が見ることが出来るのは、このスペシャルトライアルのオープニングだけ。豪華な設定資料といえよう。

それと対照的にページ右側に置いたスペシャルトライアル本編での豪華。タイトスカートのジャンパーという豪華なだが、なぜか、密着印象を受けてしまうのはいまいちとこころだろう。しかし、彼女がサルベイジャーとしての行動に出れば、そんな印象など吹き飛ばすほどのパワーを両面から感じることが出来る。それがAikaなのだ。



▶ SPECIAL TRIALの登場人物
 彼におぼろさん、美いのは
 誰のせいかな？

中身



胸オープニングの登場人物
 の家なのか、髪の色もショ
 ートで少々短い髪つきだ

初期設定 ラフ

かなり思ひの強さにやられと作家の指定で、私生活の側面をも割っているというモノ。これがオムタネートモデルの元になっているようだ。



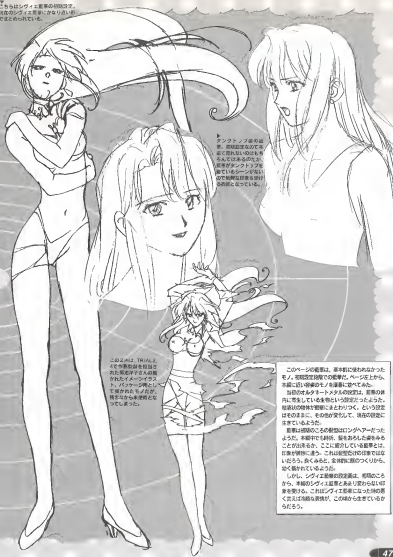
ワタワタシ
強いです……



現在の髪型にくっついて、顔が見える。髪をあるいているから見るのか？ この頃の髪型の髪型は髪型のターナにそっくりだ。



こちらはシヴィエ姫の初期デザイン。現在のシヴィエ姫とかなり近い形でまとめられている。



タンクトップ姿の姫。初期設定なので非常に若い感じのデザインになっている。現在のシヴィエ姫と比べるとかなり近い形でまとめられている。

この2枚は、THINと、4でやるとお話を描かれた高木早希さんの描かれたイメージイラスト。バスケンと称して描かれたものだが、現在は早希さんから変更されている。

このページの姫は、最初期に使われたデザイン。初期設定段階での姫デザイン。ページ右上から、本編に近い姫のデザインを順番に見てみる。

初期のオールドメタルの姫は、現在の姫内に含まれている要素という設定だった。姫のデザインは、現在の姫とかなり近い。という設定はそのままに、それが変化して、現在の姫にまで至っている。

姫は現在の姫のデザインはロングヘアだった。本編中でも時折、髪をおろした姿をみることがある。ここに紹介している姫は、現在の姫とかなり近い。これは現在の姫のデザインではないだろう。あくまでも、全体的に顔のつくりから、近く描かれているように。

しかし、シヴィエ姫のデザインは、現在の姫から、本編のシヴィエ姫とかなり近いデザインを受ける。これはシヴィエ姫になった時の顔くえいはかなり異なり、この頃から生きているからだろう。

▲
A1Kは第1話のラストシー
ン。山崎伸の監督からの
手によるもの。



▼現在の劇中にていよいよ、これも初期設定のひとつ。ビスティの顔が大きく通うのが見て取れる。



TRIAL 1 作画修正



TRIAL 1 作画修正





カバネモノ
アタラクシア
ライフル
ライフル

◀ 通常の様に描かれたボス
ターやバウンスなどの
衣装は特殊なもの。実際
には使われていない。レ
オタードワンピースの味
道?にジャウントを被覆
するという。機体の重量か
らすれば即しいスタイル
である。



▶ 通常の設定の一つ。元のキャラ
もした衣装の概念。別のビス
トははなく、服も少々異な
る。



ライフルモーターバイク
に変形する
アタラクシア

▲ オルタナートメタルのビスト
が手についたところから、
こちらも通常の様に描かれたモ
ノと思われる。要素がつかい
ているタイプは、機体重量を
軽減するために作られたらしい。
またサルベインジャーという機
体。固定として決まってい
ないものだろうか? オープン
ングに登場するアタラクシア
は、この機体から存在してい
た。

(A2)

相田 りおん

AIKa SPECIAL TRIAL
ミニドラマ りおん

4 SPECIAL TRIAL
前のりおんの姿
態。これはスカート
も脱いだ状態

中身

4 同じく SPECIAL
7 TRIAL で登場する姿
が、通常の衣装を脱
けりおんらしい姿
態だ

TRIAL 1 作監修正

スペシャルトライアルに登場するり
おん。衣装に多少の変更があるものの、
本編とは変わらないようだ。

りおんは、第1話の頃から、簡単に
くらべればかなりの確率で脱けキャラだ
ったが、スペシャルトライアルを見る
限りでは、この設定はこのままを考
えていくことだろう。大人っぽい印象
を受けるりおんも、スペシャルトライ
アルで見るとは異なる。白いスーツ
に着つつんでいるりおんは、悪態と
もいえるまでのりおんとも異なり、不思議
な印象だ。しかし、残念ながら撮影時
で設定画として紹介することが、でき
ない。ぜひ、スペシャルトライアルを
見てくれ!



初期設定ラフ

＊この頃はのりおんは、自分のリオンとあまり変わらない印象を付け、髪型も近いものがあり、身体的に細い体質などを受けをから出る。大抵は監修内としては問題ないだろう。





りおんの初期設定は、本編とあまり変わらない印象を受ける。それも当初から考えられていたキャラクター性が、現在のモノと変わらないからであろう。服装と対照的に、元気で活発な印象もある初期設定ではあるのだが……と、そのフレアスカートが似合う。言うなればロリータの要素を含んだキャラだ。

ページをおかれたりりおんの初期設定、クセツ系の服が主なる中編のりおんとは違い、明らかにボディパーマをかけ、セミロングに揃えている。髪型が髪をアップにしているとは言い、ロングヘアーに對しての差別化としてセミロングなのであろう。そして、後の後には、りおんらしきモノが現れてくる。残念ながら、本編ではキューティッシュになったようだが、そして、初期設定からの流れを見ても、メガネというアクセントは、最後の最後までついたモノではないかと懸われる。

◀初期設定のりおんの全身イラスト。タンクトップやフレアシースカートなど、衣装は現在のりおんとかなり変わっているように見える。



▶修正段階からのコマ。



TRIAL 1 作監修正

▶初期設定のりおんであるが、際りなく現世に近いデザインとなっている

ガスト タービュランス



▲なんでもかき回すような
あるのに、感情設定
の面は更に面白い
面つたところだ



ガストの初期設定ラフ

初期設定ラフ

ガストは、さまざまなタイプの女の子が多数登場するA1Kの世界で、数少ないレギュラー男性キャラクターである。そして、ガストは、作中の中で最も存在しない存在といえるだろう。

そんなガストの初期設定の姿は、通常の男よりも数センチ低い。髪の色は青いのも年齢を下げていようとするが、髪が青いという設定は、物語の一つと違っていかなるものでもないだろう。この設定でA1Kの世界に登場すると、リョウの両親をくわいの親父もできるほどだ。ガストは、他のキャラクターたちにくらべると、初期設定面が、比較的少ないキャラと思える。しかし、設定面が少ないという事は、それだけ製作スタッフがイメージした姿が、キャラクターとして形にしやすいということではないだろうか？



▲初期設定のガストは、ターランのような顔と、若い顔から、学生のような印象を受ける。しかし、キャラクターに当てはめるのは、ガストの性格は非常に面白い。あまりにもガストと愛憎の心。



ガストエキスパート
(笑部)

50
w

A3

P017



TRIAL 2 作監修正

TRIAL 1 作監修正



バ・バンドラ



バ・バンドラの初期設定である。この頃、まだ「バントラ」という名前 hadn't なかったようだ。資料には「バ・バ」とだけ書いてある。

初期設定ラフ

ガストの指揮であるバ・バンドラ。その謎めいた容姿はいつたし何を考えているかを想像させる。バンドラは、A1Kのレギュラーキャラクターの中では、おそらく一番設定資料画が少ないであろう印象を受けた。

その少年さは、見た目の通りいくつかの表情のみでそれ以外は何も描かれていない。設定資料画を見ると、本編のバンドラにくらべて目や口元が味のあるのは特徴である。そして、トレードマークの耳環を有するモヒカン髪は、ざっくりぼんぼんになった髪になっている。

分厚い唇も異色。本編がオバちゃんの間髪を容れずれば、明らかに初期設定のバンドラは、ババアと言っても過言ではない。

しかし、共通点が無いと言えは無いわけではなく、その怪しいサンダラス（これもパイザー系なのだろうか?）は、現在のバンドラとは異なる印象を受ける。これがバンドラのキャラクター性を決める上での重要な役割をはたしているのだろう。

TRIAL 3 作監修正



ルドルフ・ハーゲン



ハーゲンの新コスチュームの案。ハーゲンらしい装りと見えよう（笑）。



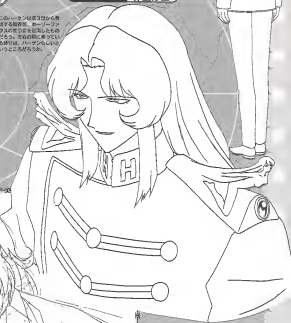


TRIAL 3 作監修正

4 このシーンは第3回から書
ける新衣装、オーリーファ
クスの定常服を改良したもの
だろう。花巻の胸に刺さって
いる針りは、ハーゲンらしい
ところだろうか。



TRIAL 1 作監修正





TRIAL 1 作監修正

物語のもう一人の主人公と言っても過言ではない。重要なゲストで活躍するハーゲン。今でこそ数少ない重りのするキャラクターに仕上がっているのだが、初稿設定段階では、愛憎がかなり強い、なかなか「悪い」顔立ちになっていた。これはこれで、現在と共通する重たいイメージは重なわっていない（むしろこっちの方が、紳士的イメージが強く出ている）。

しかし、少々アブノーマルな性格が見え隠れしているのは、少なからず設定資料からも窺ってしまえるから不思議だ。

ハーゲンの初期設定は現在のハーゲンより「悪い」顔つきなどから、とても悪役に思えてしまう（笑）。当時の名前は「エミール・オスト・ゲルブリング」という名前だった。

ハーゲン
初期設定



ネーナ・ハーゲン



TRIAL 1 作監修正

▶TRIAL 3以降のネーナのドレスは、オルタネートバンプの目を引きつけるデザインだ



ネーナの肩1〜2話にくらべて、第3〜4話の衣装での大幅な変更点は、オルタネートバンプの目につくところだ。ハーゲンが着るオルタネートメタルを参考に作り上げたモノであるが、これがハーゲン兄妹を他劇的な要素に映えてしまう。

メインキャラクターたちは、3〜4話で、衣装の変更点以外に設定段階での変更点は見られない。しかし、ネーナに関しては、オルタネートメタルを使い「シヴィエネーナ」へと変身するために、設定資料が大幅に削られている。

変身後のネーナは髪が短くなり、全体的に凛々しい印象を受ける。作画上のシヴィエネーナの差別化が、ハーゲンが作り上げたオルタネートメタルという設定でのことなのかは、読者の皆さんの想像にゆだねたいと思う。



▶4話以降のネーナであるが、これは衣装に似たりくもったようなものだ

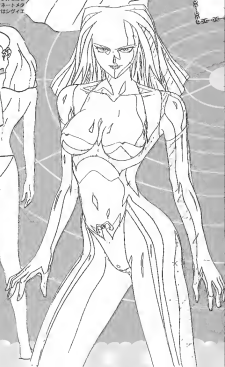
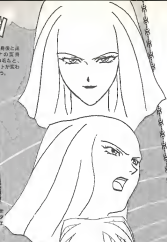


ネーナのオルタネートパンツ

戦後の世界へとはい
ネーナの衣装は、
髪の色と、
シルエットが変わ
ってしまふ。



ハーゲンが戦後のオルタネートメタルを解明
して複製した。ネーナ用のオルタネートメタ
ルのパンツ。これを使い、ネーナはシグマ
ネーナへと変身する。



TRIAL 1 作監修正

※ラフデザイン時のシヴィエネ
ナ。かなり儼然と堂々のかわら
てある。

そして、次に注目したいのは、ラフ設
画で描かれたニーナの髪型を呼びた箱。
A1 Kα手紙から受け取れるニーナは、
実に忍耐的なキャラクターである。その
点が近頃の電脳から盛り込まれていたの
ではないだろうか？ 元への覚悟に利用さ
れ続けたニーナ。その事に気がつき、そ
れでも足を思い切った時、きつとニーナ
は、このラフ画のような表情を呈したか
もしれない。

ニーナ・オスト・デンプルグ。実に能
力行で、格闘的なキャラクターである。

白デルモゲニイ



TRIAL 3 作監修正



★この白デルモゲニイは「白デルモ」のちゃんとした、実は白デルモの中で一番美しい。その外に他の白デルモとちがって髪が長い。白デルモのデザインは、デルモたちには青みが付けられていないが、白デルモの髪には、紺色の第二期シリーズから髪色が付けられるという噂もあるぞ。



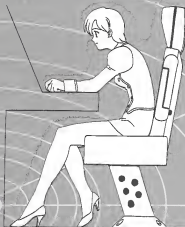
★ローリーファックスのプリンシにするオペレーター。実際に本編で使われた数機修正版である。もちろん社内秘密の事によさるもの。



イスとの対比

イスとの対比

ハーゲン型オペレーターたちの乗る
椅子の対比図。モアムは白アルモ



ハーゲンのアルモ
の中でも彼女に(?)
人気があつたアル
モ。これはその
背景の想像図だ



TRIAL 1 / 作監修正

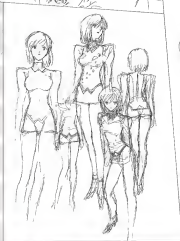
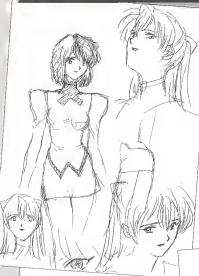
アルモゲニとは、実はとある生物のラチン名である(異名
がある方は調べてみるのも一興)。サブキャラクターとはいえ、
登場キャラとして重要な意味をなすアルモ。特にハーゲンのま
わりにはサブキャラというよりは、培養によっては主役級を
果たしてしまう存在すら感じることが出来る。宇宙へあがった
ホーリーファースから異事調査したアルモたちには、中絶の活
躍が期待されているという噂だぞ。

ハーゲンが自分の遺伝子を伝えるために集めた女性たちであ
るといふ設定からわかるとおり、実女ぞろいである。その分、
設定もメインキャラクター並に用意されており、メインキャラ
に劣らぬスタッフの奮闘ぶり、愛情と愛わらぬモノを感じ
ることができるだろう。



TRIAL 1 / 作監修正

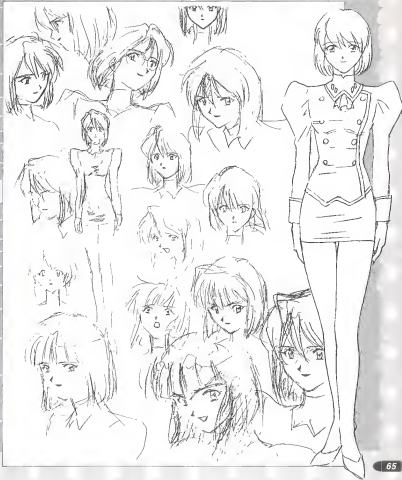
白デルモ 初期設定





このページにならぶ設定画。衣装案の数は、白アルモたちのために描かれたモノ。大人びた表情をさせる女性たち全員、比較的年齢が若い印象を受けるキョウはかりだ。本編の白アルモとちよ、言うなれば夫人の女性の美まりであった事を見ても、当時の設定が反映されているものと思われる。

この段階では、制服も大まかなシルエット以外は、決まっていなかったようだ。最終にわたり細く直し変更した様子が見てとれる。どのツプ裏が、どのキャラクターになっていたのか、想像してみてください。



青&黒&ピンクデルモゲニイ

▶ 既装履性、装飾的な色イ
こはデアルモ



その他のデルモたち、青と黒、そして
3編から登場したピンクのデルモ、この
ページではその女の子たちを紹介してい
きたい。

基本的に、前のページのデルモたち
のラフ画から表紙は継承しているよう
だ。また、右側に配置してあるラフ画の
衣装からは、大きく変更された。白デ
ルのラフ画とは違い、女の子たちの顔つ
きや表情が全体的に優しい。白デルの
差別化だろう。この衣装から見て感じ
ることの出来る年齢層は、本気で生かされ
ている設定だ。

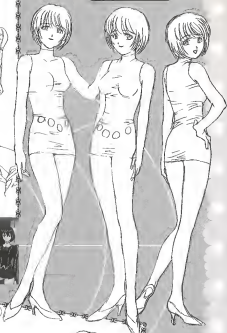
表上に配置したピンクデルモの女
子。どこかで見たことあるキャラ。これ
は第1話冒頭に登場したカイトさんにそ
っくりだ。実は設定上、このピンクデ
ルモはカイトさん本人なのだ。



TRIAL 1 作監修正

B(2)





相田郷造・・・他



りおんの戦う相手

りおんの想像の中で出てくる戦い相手。果たして想像のままで終わるのか? 友への伝言が?

道草旬太郎



ヤングが特撮多量な旬太郎、りおんとのおいもはコンビになりそう

彼の上着のポケットには、おまけのついで、おまけがいくつか入っていますよ

ニこて

スペシャルトライアルから登場する新キャラクター、K K コーポレーションの新人社員だ。外見から読み取れる感じの通り、もよおまっとしたキャラクターである。

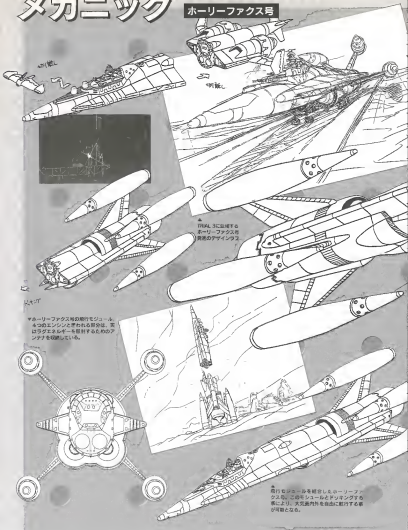
次回作「K K」に登場し、スペシャルトライアルに登場する新レギュラーキャラクター道草旬太郎。

顔に特徴をついているが、実は、事知くりおんの想いを寄せている。しかし、それがなかなか面白くないコンビになっているので、次回作では、りおんと並ぶムードメーカーの一人になる活躍を期待させる。

道草旬太郎は力が強い。スペシャルトライアルでは彼にも敵った事がある事も、旬太郎の想像の敵を演じる設定となっている。このような設定から推察して、俊豪・悠一・外見など、キャラクター性、実はガストと想像を膨らませるキャラになるのではないだろうか? 今後の活躍が楽しみなキャラクターである。

メカニック

ホーリーファクス号



↑
TITAN 3に搭載する
ホーリーファクス号
専用のアライメント

ホーリーファクス号の動作モジュール。4つのエンジンとギョウレル部分は、実はラヴエネルギーを照射するためのアンテナを切替している。

↑
動作モジュールを結合したホーリーファクス号。このモジュールとドッキングする事により、大気圏内外を自由に航行する事が可能となる。

▼これは第4段に付てくるラダエネルギ
一部別売りのバウアンテナを装着し
たカーリーファクス等である。

万能戦艦
大ラフ
Ver 1.0

ハーゲン艦 背中の大扉
(ドーサル ラグ インストール ドア)

説出ボッド
発射口

[illegible]

▲ホーリーファクス島の再探検記録
でのイラスト。この頃は、「万葉集」
と称されていた。現在のホーリーファ
クス島にくらべ、5丁目の雰囲気
を、見る。

金持をこき使ったお姫様
「イマージュ・システム」の登場人物、その名前が
「イマージュ・システム」の登場人物、その名前が

上面 (意思斷)

宇宙へは先ローリーファクス号は、ラダエール平を地上に照射する作業を決行していく。その際に使われたのがページ上上のバロバナンテナ。折り畳み式で、飛行モジュールの主機関にある機構、もしくは折返機からファストバックに近いモノと思われる部分から展開していく。

ホーリーファタス等の初期設定は、もっとSF風かモノだった。手塚空間での通行が可能という設定が、当初からあったからに違いない。

そして、細かい所を注意してみれば、この戦艦がなんらかの形で、水上での運行を考えているといってもいいだろう。その辺りの設定が読めれば、艦内のホーリーファクトを推察している。

この視察ラフの精度が隔る場面も見てみたかったが、A1 Kyoという世界観からは少し外れてしまう筈である。

コホから解れど
アホナが水産のブチはど

2. 一个长方形的长是15厘米，宽是8厘米，它的面积是多少平方厘米？

2014.01.01
 2014.01.01
 2014.01.01
 2014.01.01

二、應注意事項

5-11-94
1001-249

初期設定その2



4. このうちホーリーファクス号の形状のうちの一つだと想像される。前ページの右側掲載のイラストにくらべ、現在のホーリーファクス号に近い形となっている。

本国艦隊

ハーゲンがラダ家の依頼した船が、ハーゲンを利用するために送り込んだ艦隊。ハーゲンのホーリーファクスと同型の大型戦艦を中心に、まわりをフリゲート艇で囲むというホーリー艦隊編成で登場している。

この艦隊の旗艦となる大型艦は、ホーリーファクス号の改良強化型である。主砲の砲門がひらいてしまうのが、イラストから目につく。

フリゲート艇は、すべてステルス形状をとり、艦橋ももちろん、アンカー、主砲、

艦体全体にいたるまで影を工夫が施されている。比喩する限り、設計は艦隊艦艇を参照し、レーダーに写る新艦隊を模倣しているのかもしれない。このクラスのステルス性をもった艦になれば、側面によって覆われる道を艦力少なくするための工夫が施されているに違いない(実は、艦が航行する時に覆われるおしなまもレーダーに写る)。A1Kのメカデザインは、マニアクス艦隊も十分に練り込まれてデザインされているのだ。

本国艦隊

ステルスフリゲートタイプ②

軍事衛星

▲マサ

ハーゲンとホーリーファクス号を分離させた後、衛星軌道上に向かった。その際に衛星となる軍事衛星の機体を分離した。この二つの機体がそうである。本編では一瞬しか出てこない衛星。少し寂しい。

本国艦隊

ステルスフリゲートタイプ⑧

飛行艇

本国飛行艇
BBA-14

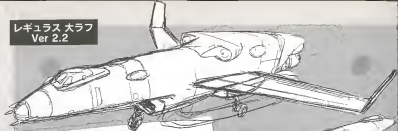
●衛星と対抗する目的を
達成した後の飛行艇。彼
らもまた帰還する。

その他にも、登場するメカが多数ある。ページ右上におかれた軍事衛星は、宇宙空間に出たホーリーファクス機が、破壊していったモノ。本編に一度の登場であるにも関わらず、結構いびき込みがされている。

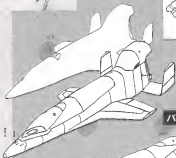
このイラストの隣側で、形は、衛星から衛星、攻撃の仕における事が出来るであろう衛星は、本編中ではきちんと描き分けられている。また、ビデオを静止させてみてほしい。

そして、この飛行艇も、通りすぎる程度の登場であるが、細かい描写がつけられていた。メインのメカはもちろんだが、一瞬しか登場しないメカの描写が、設定、作画は、スタッフのこだわりの現れなのだろうか？

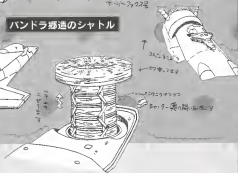
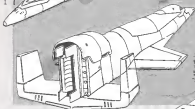
レギュラス 大ラフ
Ver 2.2



▶ネーテの使用は必ず平ユラスのラフ。直前に付いてるブースターが両面と少々違う



バンドラ郷造のシャトル

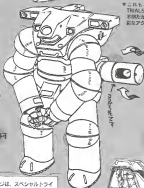
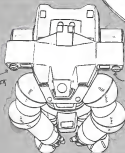




海上支拂船

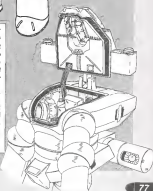


水中作業服

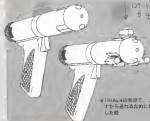


このページは、スペシャルトライアルで登場する新メカニックたちである。すべてオープニング戦場に登場するメカ。オープニングというハイオリティなモノを要求されることでの使用だけに、設定も他のメカたち以上に、かなりの互角い価値をもつことが出来る。

スペシャルトライアルのオープニング音楽が、K K コーポレーション全盛期につくられたという設定だけに、この渾身支援屋と水中学園屋は、この先出てこないのかもしれない。しかし、やはりここまでつくり込まれた設定だけに、今後の展開を期待したいところだ。



武器・小物・その他



ロケット弾
サビコ

「REAL」4の原型で、メタルキー
ナから送れるために発射が容易
した物

アイカの閃光ロケット弾
付き電撃ピストル

バンドラのサブマシンガン



ボディガードの
ピストル P-225



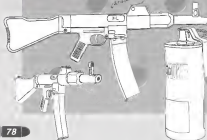
テルモのサブマシンガン



「REAL」3の原型で、バーブコイルの
構造を改良するために使用した部品



バンドラの
スモーク弾

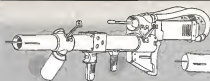


SMOKE

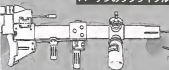
4 全編を通して、敵物の特徴となっているラグライフル。設定画にはスタッフの遊び心が凝られている所もあるようだ

おかしな感じ

ガムマが、このように使われる

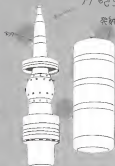


ハーゲンのラグライフル

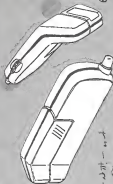


ラグ砲弾

ラグ砲弾
発射案



敵艦の砲弾



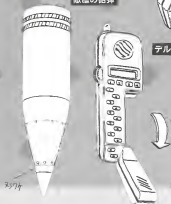
デルモ

デルモの
ケータイ
(改訂版)

デルモのケータイ

デルモのケータイ

ズーあたし
なにをわー



ズー



原画
キャラクターは
エッセイ
作家的時感
をわー

メイビアのスパイカメラ

そのおぼんは、おぼん



カメラ(レンズ)の位置



カメラ(レンズ)の位置

モニター(液晶)

電源(充電)の位置

スパイカメラ
26の秘密の
通信機能!

おぼんは、おぼん

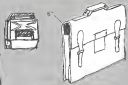
ラグハンツのおぼん



オルタネットメタル球



SPECIAL TRIAL 登場の学生カバン



回想シーンデータケース

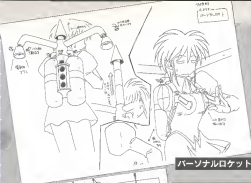
回想シーン
データケース



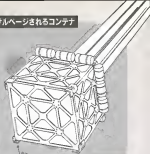
カストのぼくだん



おぼんは、おぼん



サルベージされるコンテナ



お弁当



パーソナルロケット

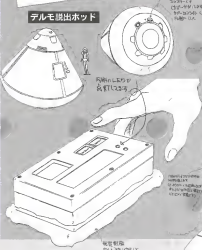
キャスト&アイカのせおいモノ



台上的りおん



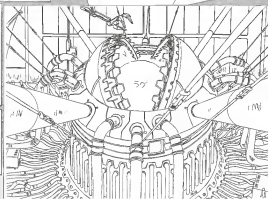
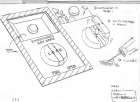
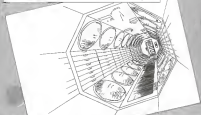
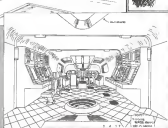
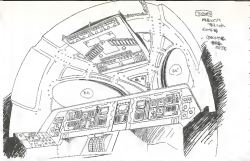
デルモ脱出ボット



台上的りおん

美術設定集

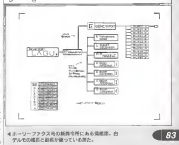
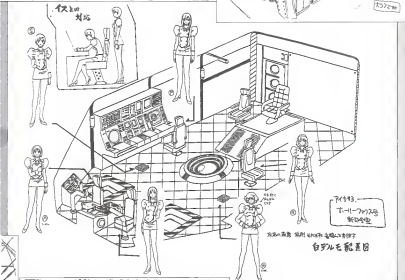
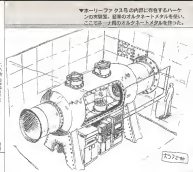
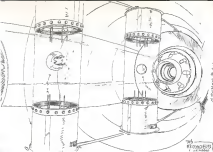
劇場版となるが前半は地上のシーンに集つたモノとあり、後半は宇宙空間。そのコングピスト、インパナ、両りの設定画が



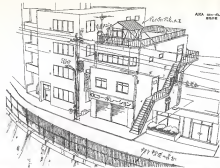
このページの美術設定は、メカを中心としたモノ、特にホーリーファクス号の中のモジュール、ラグリアクターやボイルームなどだ。

3-4話の主人公は、ホーリーファクス号の中になるために、必然的にこういう美術設定が生まれた。きつちりと線を引いたモノから、イメージを簡潔に大雑把まで膨らめた。これもA1 Kyoの美術設定を視る重要な資料だ。じっくりと見て欲しい。

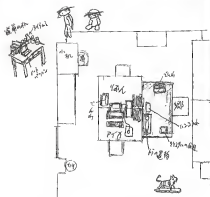
▼ホーリーファクス局の内部に存在するパーケンの実験室。従来のオルタネートメタルを使い、ここでは一対のオルタネートメタルを作った。



4 ホーリーファクス局の内部構造を所にも関係図。白ダルの配置と動向を描いている部分。



◆スペシャルトライアルに出てくるK.K.コーポレーションの新社屋の全体イラスト。最上のフロアは普通の部屋らしい。その下は数々の部屋もあるが、この階層の部屋と数々の部屋の部屋には秘密のトンネルがあるという噂が（22）。



また、この「おとこ」の「おとこ」は、大抵は
おとこといふので、

2012.12.24



通、2004年
 あるいは2005年
 産出する

▲ A 1 5 4 の真逆となつていゝ射影群の逆。第一級に属する群と同じ様相である。

高層ビル



高層ビル
高層ビル



初期設定時のラフ

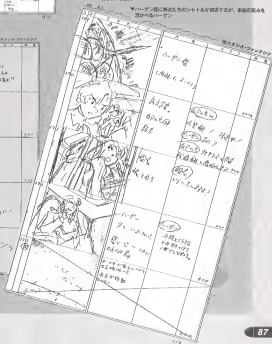


▲A.I.K.U.の設定を制作していた初期段階に描かれた
とされるラフスケッチ。背景各地の建築物を詰め
込み、キャラクターは、豪華とびろろは本格的、現在のキ
ャラクターに近い。

Area



▲オムタネートに包まれて行くネーネ。その光景をただ物言ひで
見ている三久



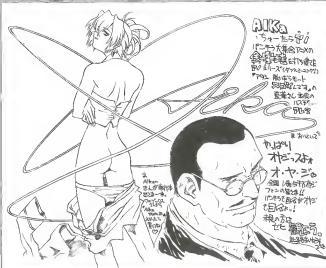
▶もう一人のアイカが
距離の体に倒れ、
一休休して行く



此路亦由余先生覺悟！

ワニブックスから好評発売中のAIKa TRIAL 0 の作者である此路あゆみ先生か、このパーフェクトファイル8の発売を記念して、コメントをよせてください。

TRIAL O は、OVAシリーズでは語りきれなかった監修とりおんの音や、巻道の引退後の活躍が聞ける唯一のメディアだ。ちなみに、此語あゆみ先生は、巻道が一押しのような。AIKaファンならば、ぜひゲットしよう。





AIKa FILM STORY GUIDE 2

アイカ フィルム
ストーリーガイド 2

・ ・ ・ TRIAL 3 & 4 ・ ・ ・

星の過去、ハーゲンの野望、そしてオルタネートの謎、AIKaの世界に
広がっていった数々のストーリーその全てが一つの大きな流れへと導かれて
いく。大きな流れの先に何があるのかキミ自身の眼で確かめて欲しい



AIKa TRIAL 3&4 PERFECT FILES B



ラジカルなハーフガン



ラジカルなハーフガン



18

ガストは、
もよみアオリ、
CUII、
ガストは、
もよみアオリ、
CUII、

ガスト「くそっ！
新手か」



ハーフガンによって倒れたガストを
引き上げるガスト



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ハーフガンは、
もよみアオリ、
CUII、
ガストは、
もよみアオリ、
CUII、

ガストは、
もよみアオリ、
CUII、
ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



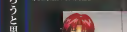
ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、



ガストは、
もよみアオリ、
CUII、

33

ガストは、
もよみアオリ、
CUII、

ガストは、
もよみアオリ、
CUII、

必死に閉まっているメイビア
その上にはりおんが落ちてくる

りおん「きやく〜」
メイビア「うげっ」



空から落ちてくるメイビア
とりおん



落下を続けるメイビア
地上からりおんの叫び
打ちを食うメイビア



ラダエスルデー
によって顔面が
はなれかかっている

その顔面に衝突したため、早くもメイビアは倒れる

ハーゲンとは、何やら機体は壊れたとある一室にいた。両腕と膝にそれぞれ傷を負っている状態の中、ガラスケースに閉められた巨体のオムタートメタルのコア。

「ラダ・エスルデー」

ハーゲンの顔を覗き込む。オムタートメタルのコアへ向けて、ビームが照射された。それは、コアを結ぶためのガラスケースの中に、何のもしきもノを製作する。ビームの強い光。その照り差しを覚悟し、ハーゲンは早くも逃げた。

87

りおん、名刺を
受け取って見る
プツと吹き出し

りおん

「プツッ」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」

「あんな、スパイの

くせに名刺なんか持ってるの？」



民間に暮らさないメイビア、りおんのふり



ハーゲンは水戸にいた。ブリッジに回る日だ。また、またの戦いが始まる。戦いを告げる。戦いの声に合わせ、戦いのエンジン音がけり響き渡る。戦いの声へと聞こえていくエンジン音。そして、戦いの声は、さらに戦いを告げていくのだ。

アップトリームが動いた。ハーゲンは戦いを告げる。戦いを告げる。戦いの声に合わせ、戦いのエンジン音がけり響き渡る。戦いの声へと聞こえていくエンジン音。そして、戦いの声は、さらに戦いを告げていくのだ。

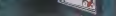
モニターに映し出されるフライトモジュール。戦いのピッチをコントロールし、戦いに参加する。そしてフライトモジュール。戦いの声に合わせ、戦いのエンジン音がけり響き渡る。戦いの声へと聞こえていくエンジン音。そして、戦いの声は、さらに戦いを告げていくのだ。



ハーゲン機のエンドエンジン部分
が壊れている



エンジンにはフライトモジュールが設置されている



106.107

真・流石の
忍術
少年
シヤン
ゾ

S・E
(ダツダツダツダツ)

ラグナエールを倒
倒されているラス
ラス、それに
がはまがって

その時、リオンとメイビアは、空を飛ぶダクト
の中を走って走っていた。

「な、あなたも来たか？」

と、リオンはメイビアに話しかけた。しかし、メイビア
は黙っていた。再び闘いを始めた時、メイビアは右腕
を断った。そこには、メイビアが所属している
組織と、メイビアの母親が隠れていた。さらに一
連のエージェントである事を示すものであった。
一つ目の組織を知る事が出来たリオンは、すか
すか二つ目の組織を探し始める。とここにいくの
であった。

「レディウスの組織も、あれなら手を握り切
って倒すからね」



パイラにまたがった動きの速い



両手を握る
瞬間の速い



地面の中央に立つる
少女、忍術



ライトを照らし、両手を握る瞬間の速い



両手のような瞬間、瞬間に握り切っていく瞬間



両手の速さを測る瞬間



両手の速さを測る瞬間の速い



両手を握る瞬間の速い



両手を握る瞬間の速い



「藍華ー!」

バイクを降り、浴衣にきた銀次が両手、銀華は、手にこめたブラスチックケースを自衛用に持ち上げた。その時、銀色のバイクのミラーに銀華の顔が映る。そして突然、銀華は、バイクを降り落ちる。しかし、銀華と銀次は、直前に倒地に落ちた。

浴衣から炎と煙の中、銀華がゆらりと立ち上がった。銀華を助けようとした銀次が倒れ、銀華で抱かれた銀華の身体を、赤い光が広がっていく。銀華は、そんな銀華にはおどろきもあらず、銀華の胸へ向かって走り出した。



炎上する銀華、銀華に向かって叫ぶ銀次



煙の中、ゆらりと立ち上がる銀華、赤い光が広がっていく



銀華の身体によって倒れている銀次



銀華を助けながら、銀華の胸へ向かっていく銀華



浴衣の銀華、赤い光が広がっていく



「ハハ」

銀華が、ベッドから飛び起きた。全身を赤いような汗がながれ、涙で顔を濡す。自分がどこにいるのか分からず、涙を拭き取る。そこは、おどろきとある一定であった。自分に落ちてあった赤い光を、銀華はベッドから立ち上がった。

ガストとバンドラは、銀華を助けた一歩の先で、銀華の胸へ向かって倒れていた。銀華の胸の上に倒れ、銀華の胸を握る。ふと、二人が倒れると、そこには銀華が倒れていた。

赤い光を握った銀華が、涙を拭きながら、ゆっくりと歩みよる。そして、ゆっくりと、自然に、まだ赤い光を握る。顔を隠した。「おれんは?」

131.132

銀華の胸へ向かって倒れているバンドラ。そばに倒れているガスト。赤い光を握っているバンドラ



倒れた銀華、全身に赤いような汗がながれる



銀華の胸へ向かって倒れているガスト



1198

ハアと息を吐く

藍華「!」



銀華が銀華の胸へ向かって倒れる



ガスト「じゃあ...郷造はそんな時の怪我が元で...?」
バンドラ「そういう時だけやっこさん、その時の話を話したがいらないしね...」
本当のところは誰も知らないのさ



恋慕の胸に、見つめられて居るガスト



ガストの心を揺るがす女性



ガストと女性との船中



ガストと女性との船中



ガストと女性との船中



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



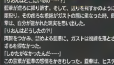
ガストの心を揺るがす女性



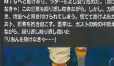
ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性



ガストの心を揺るがす女性

147

ガストの心を揺るがす女性

ガスト「まだ体が本当じゃないんだ」

無理するな！

158

ガスト、振り回されて
なんかよくわかんない
ゲームのて

S・E (ジャボツ)
ガスト「うるせーっ！ あー、あー、
いいさ！ 本望だよっ！！」

142

ガストの心を揺るがす女性

ガスト「どうする気だ?! 藍華」



ハーゲン艦を自衛して海上を航行中（G-27）



真剣の搭客との喧嘩と、時の流れに流る下を待っているラスト



ディスタをしゃべりパンドラ



ベッドの上、寝込んでいたネーナ、覚め



部屋にやられた一歩は前を、思い出し、表情が変わ

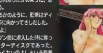


抱き合おうと手を握りネーナに抱ける

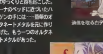
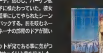
187

パンダを
抱ったハーゲン
大まじめに

ハーゲン「……つけてくれるな
……ネーナ……」



ハーゲンの行動に、少し動じた
表情をネーナ



決意を告げる白アリ

196

ハーゲン「よく似合うぞ、ネーナ」

ハーゲンの行動に、少し動じた
表情をネーナ

決意を告げる白アリ

168

パンドラ、いまいまだに
ディスタを差し出す
手元をパンドラ

パンドラ「あんたとこの社長も
こう言ってるよ！」



セニターに映る美樹が演、どうやら切っ迫っているようだ



ほのぼのとした表情をほのめかすハーゲン



205

りおん「ブハッ」と思案し、
「アッ!」とカメラからイヤホン
出てておかしな顔でメイビア

りおん「もおっ!
どうしたのよう?」

音楽部のハーゲンの様、その顔にあるセニターに美樹
美樹美樹の顔が映っている。

「ラブを創り出す、ハーゲン」
スピーカーを通して聞こえてくる美樹が口をきいて
笑った。「あなたのような男からすれば通じても代
りです」と。

微笑する美樹美樹の顔をききたくない、と口をきい
てに顔をききながらハーゲン。作り出されたといは、天才
の顔には、いかに美樹美樹といは、美樹が口をきい
ないだった。

ハーゲンと美樹美樹との交際が公開した後、美樹グ
ラの中を遊ぶメイビアの美樹美樹にとある通信が入って
きた。おそらく、メイビアを襲撃する者からの通信であ
る。イヤホンから伝わる声は「美樹美樹を襲撃、成功
して美樹美樹、襲撃する」というものだった。通信を受
けたメイビアは、襲撃した美樹美樹のまわりの美樹美樹

その時、新しい通信室で台アルモとら、美樹美樹の
美樹美樹を行っていた。そして一人の美樹美樹「ハー
ゲン」が入ります」という声に美樹美樹が驚いた。それを伝
えるかのように、新しい通信室に美樹美樹が現れた。そして、
美樹美樹が口をきき、ハーゲンはマイク
を手にとった。全米河ハーゲンの美樹美樹がききわたる。



コンソールのスイッチを入れる
美樹



そこは、ハーゲン館のプラザ



ハーゲンの、美樹美樹を襲撃するアルモとら



美樹のメンテナンスしながら美樹美樹に入っている美樹美樹



美樹美樹に、美樹美樹のアルモとら



ハーゲンは美樹美樹の内部、そして美樹美樹を襲撃する



216

美樹のアルモとらに顔をききわたる美樹
美樹美樹を襲撃する美樹美樹

白デルモ⑥「ハーゲン様、入ります」
艦長「はい、了解」



264

勇名する日アルで①



高の必死なハーゲンに送る戦犯



主砲の射撃を調整する



遠征から数日後の二連がハーゲン艦に
帰隊する



ラダ戦況が艦の艦橋に直撃！
知に舞まれる



艦橋の射撃に轟がアルととも

286

勇名
喜びにわくアルと
勇名

アルモ達「やったー、
やったねー(等々)」



ハーゲン艦を脱出する艦隊たちとM・G



309

ハーゲン、
勇名とアル

ハーゲン「ホーリーファクス号、発進！」



威嚇と前線両方をも兼ね、役割をこなす。うなづく



313

レハリーを上げる

艦長・副官「パワーセット！」



状況を察知するメイビア



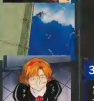
船の内部に立つ白アルモ



337

メイビア、ドアに
乗っかかると
船内に散りばめられ
る

S・E (ガー
ンツ)
メイビア (お)
「うぎやつ！」



つづけるメイビアに向きつて、
ほそりと聞く「死んだら」



何かに気づき、
笑はあつて、
メイビア

ハーゲン艦が、海軍の上りやうと移動する。艦
橋の最上層の甲板を伝えられたハーゲンは立ち上がり、
両腕を前に掲げる。

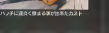
「カーリー・ファクス用、発進！」

艦橋と最上層の甲板、スロットルを開けていく。ノズ
ルから吹き出すアフターバーナー。ハーゲン艦は、海
の上を飛び出していく。

その場に立つメイビア。艦橋の甲板に立つメイ
ビアの手を握る。そして、目の前のコンソールにあるレハ
リーを握る。メイビアとつながる。艦橋、エンジンペイ
のハッチが開き始める。

艦の甲板に立つメイビア。ブリッジが揺れだす。そして、
その甲板を伝えられたハーゲンは立ち上がった。

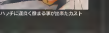
その時、艦橋の最上層の甲板に、カーリー・ファクス
の最上層の甲板に、メイビアが立つ。ハッチから、美
りきと。艦橋を伝えられたハーゲン艦。しかし、先
の艦橋の最上層の甲板から、アフターがうきうきと、
その甲板、最上層の甲板は、手を立てて揺れる。その
まま、カーリー・ファクス用の甲板に揺れる最上層の甲板。艦
橋とガスと揺れ動く艦橋の甲板に揺れる最上層の甲板。



350

たまに下げる艦橋
ハッチが二人

ガスト「うわ〜っ」 藍華「きや〜っ！」



ハッチに揺れ動く艦橋の甲板に揺れる最上層の甲板



船に近づくにつれ、じりじり震っていく船

遠く、船のハッチの隙から光る赤い光とガスの
のどやもよみ出るように、艦船が移動する。それは遠
く離れたバンドラは、エマージェンシーシートを起動させ、
M11から脱出した。その後、船の船体は、M11
は遠方に飛ばされていく。

艦船はハッチの隙をすり抜ける艦船で、船り込みに
乗る。しかし、船内に立つた艦船の船に、船
の船がからみつく。その船の船には——オル
タートメタルで武装したカーナの船があった。
[戦闘するよ！]

艦船の船は、艦船の船を浮かべ、カーナを見つめた。



船内に閉じ込められて震動するハッチの船



力尽きてガストと戦はる



両方とも、艦船の船に閉じ込められて震動



367

バンドラは、艦船の船を、閉じ込められて震動
トア（ナナビー）なし

バンドラ「何やってんだ！ 早くおし。閉まっち
まうよ！ 私らはここまでだ！」

377

艦船の船に閉じ込められて震動
くっついていてガスト

メイビア「いやー！ やだっ！
エッチ~~~~~！」



失態、後方から艦船の船に閉じ込められて震動



NEXT TRIAL 4

AIKa TRIAL 4 宇宙に咲く華



画面中央から現れるレヴィエネーナ。平常時は涙も涙が溢れている



オルタナートメタルの力を得たネーナの姿を見て驚愕する露華



海上にたえず目撃！ Gの機体



M：目の上を黒髪の前髪が流れてくる



対衛星によって破壊される衛星



地球軌道上では、ハーゲン機の軌道が先制を破壊していく



ネーリーファクスは、寧ろへと近づき、その中、露華とレヴィエネーナの機体は同じだった。オルタナートメタルの機体を持ち、露華の機体を持ち上げる。ネーナの機体には不意に涙が溢れていた。

その時、ネーリーファクスへの接近に失敗したゲストたちは、大抵したM・Gの機体上へ乗り、海上を漂っていた。彼らの上空を黒髪の前髪が流れる。

ネーリーファクスは、改めて、人工衛星を破壊していった。地上の機体が行った衛星破壊の機体、彼らは、今までの作戦要領の要領となる要領をすべて破壊してしまつた。その機体を受けたハーゲン機の機体は、ネーリーファクスに投入されていく4機の機体アンテナが破壊される。それは巨大なバグのアンテナとなっていた。そのアンテナからラゲルキルキーの機体が地上へと照射される。

13

衛星を軍艦に、機体



ハーゲン機の4機の機体アンテナが破壊していく



露華の機体破壊後にクラライアントとゲストたちが迎撃している



クラライアントの機体に向けて機体は燃焼するゲストたち

3

ネーナのオルタナートメタルの機体上へ乗り、露華の機体を持ち上げる。ネーナの機体には不意に涙が溢れていた。

ネーナ「歓迎するよー！」



軌道上を徘徊しながら動く「ハーゲン」艦。まるで地球を握るかのよう



シヤトルで軌道上のハーゲン艦を初対面。邂逅たち



草原平野の南門前に駐動されたガスト一行は、誰とどう話し、地味人との交渉を行っていた。ラウのデータ提供を求むる地味人。そして、ハーゲンのホーリーファクスを筆の力先奪って奪還する事。

「敵軍たちはどうなるの?」
「私たちは彼らの命まで保証した覚えはない!」
地味人たちの強固な主張にガストは意気揚々に応える。クワイアントのガスタードたちが、彼とガストを牽制する。

そこで、敵軍が押って入った。敵軍は言う。「もう一度チャンスを与え!」そして、手を下げた。クワイアントは冷静な顔のまま、敵軍を牽制した。

その後、ホーリーファクスでは、何らかの理由で、ハーゲン艦の艦隊を行っていた。ハーゲン艦の計画。人間への影響。それは、彼らに懸念されている事柄を認識する。一歩に上り止まるものだった。二十年前に起こった大災害の教訓は、彼らに教訓の教訓も人間的に教訓するというものだった。



何れ、彼を返してクワイアントに引き寄せて戦ふこと

44

ハーゲン(Hoff)「本来ラグは地中深くに点在し、マントル対流に合わせてゆるやかに移動している。」

オーロラ



ハーゲンの野望を聞かされ、うしろめなりおん



ラグエネルギーは地中深くに点在し、マントル対流に合わせてゆるやかに移動している



64

「リオン、うしろめなりおん……」

「絶対にイヤッ!!」



自分の手元に集まると、リオンに近づくハーゲン



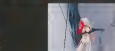
元凶じゃないとわかってはいるが、リオン





77
トアオリで読者のそばに
来一すおもむきに読者の
顔を照らす

S・E
「うつ……くつ……」



湖底沼沢地で水浸りしていると標から実高、計測する必要がある。

[illegible]


その一瞬を記憶は刻み込まなかった。放浪
ジョッキのなかから何回か酒を飲み、シブイエ
ネーナの部屋へと戻った。思わず舌くシブ
イエネーナ。寝たが、気が取り戻した時
には、シブイエネーナの唇に記憶の痕は
残っていた。

直前に、カーリーファクス店の中を巡っていた。海路を通りがかった同アルでも突然ですが、それは、アルの目を驚かせたりおどかした。恐れぬ再会に驚く直前であった。

知ら



せな



86

「りおん「なんとかしなきゃ……なんとかしなきゃ……なんとか、このことをパパやアイカさんに知らせなきゃ……」」





彼等が自分のために画ってくれたとし
て、感動的であつた。



豆類たちに換取される
黒アムセ



港を突きつけ、輸出用船ソドの
海防を要する



「松本さん！ 本当に国華さんなんですか？」

絵を興はせるりおんを招き寄せる風景。その時、四郎の負傷した右腕に痛みが走る。それに気がついたりおんは、心配そうな顔で四郎の顔色をのぞき込む。だが「大丈夫だから」と返事。そして、りおんは、数車に、ハーゲン社の画を手づかみで渡した。

しかし、両者は、このホーリーフアスから脱出する事も能く出来た。デアルその一人を人質に取り、彼を貸出す所、沼津前田のある邸宅へと地下を歩いた。その目的地がバグの巣に、ネーオの母が居た。オールドネーオメタルのバグ1株という名で売れたネーオ。バグに付けられたコアから脱出が出来、ネーオの命を繋ぎ止める。その意味は書き置けない(はず)とおも。そしてデアルた

武器が揃ったシヴィエーナの戦手が、新戦たちを誘う。狭い道で併走した戦手は、周りにいたアルベたちをも巻き込んでいった。



ハリスの家に本一才が遊びに来た。



オーナがパンクからオルタネートメタルの趣味を伸ばしている。



▲一寸の雲霧に、賢者も迷わない。▲伊勢とと歌集とと



無差別とも思える中一才
の成績に驚き記されるア
ルキオ也

りおんの一言に少し

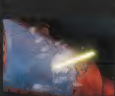
藍華「……！」
りおん「うえー！なに？あれ。
改造人間？？」



船長の状態を見て、泣き顔になってしまうリオン



とどのそとそうと、何をソードに
応じて戦えるリオン



船長のピンチに反応したのか、ガッスルから飛び出す
オルタナートメタルのコア砲



いよいよ、刀身と船長の顔に当たって
下っていく



どうにかしようか、必死にあがくりん



シヴィエネーナに対し、別行動を望むはもうとする
直前、しかし、敵手によって阻止され、彼は船中を
てしまう。そしてリオンは、いつの間に船中へ落ち
ていた。

【融合と大団円を待たせようじゃないか】

シヴィエネーナの敵手が船長の別行動を妨害する
ために、別行動を望む、シヴィエネーナは船中へ
て。そのとき、敵手はソードに反応する、直前を
待った。

船長の船中へ落ちるのかのように、バーデンの船
中へあった船長のオルタナートメタルのコア砲が、
飛び出す。そして、突如と船中へ、飛び出した。

ソードの先が船長の頭上へ出る。その時、船中へ
うめから、オルタナートメタルのコア砲が飛ぶ。シ
ヴィエネーナの船中へ飛ぶ。シヴィエネーナは反
射の壁へとたたきつけられてしまった。



船中へは船中へ、
船中へは船中へ

149

そのままだの船中へは船中へ
ネーナに船中へはメタル砲

S・E (パコオオオン)
ネーナ「ごふっ！」

131

運ぶながら船中へネーナ

ネーナ「随分と大胆な事してくるじゃないの」



シヴィエネーナの船中へは船中へ
て



船中へは船中へ、
船中へは船中へ



山手道と知りたに現れるもう一人の悪魔、彼女も謎の



153

悪魔と悪事を犯して二人

りおん「ええ!?」



りおんに一面微笑とくもった笑顔を向らせて、少し背伸びをしい



悪魔の姿でてきたい出来事に言葉を失ってしま



何かなと思ったに悪魔を待つめるりおん



完全な胸が露出されている胸にかなりムッとするネーナ

162

手を握る
ネーナ「このお!! 私を無視するんじゃないよ!」
S・E (サシュツツ!)



内服、手刀を握し、なりかなるネーナ



あっさり握り締め、手刀を握り締める



オルタネートメタルの胸が露出を、シヴィエ悪魔へと



何としたオルタネートメタルは、もう一人の悪魔へと目を凝らした、悪魔の胸につけていいる事により、胸の露出を向してもう一人の悪魔へと成長し続けた事の原因、またにもその胸であった、そして、二人はシヴィエ悪魔へと動きを始める。

再び立ち上がったシヴィエ悪魔とシヴィエ悪魔との戦いが始まった。





197



白テル毛N、補骨脂長、ムフ、補骨脂長、白テル毛Nに於いて

白テルモ「小型艇に機銃さか
第七ハッチです」
艦長「武装班を現場へ！」
白テルモ「了解！」



セとヘンリーは、ラグエンスキーを救出し、出たバー
フィアースのリーダーに転じた。それはシットルに
乗って乗客を助けたが、ガスとバッドマン、そして船長
だった。何もなかったこのバーフィアースは突然
彼を助けた。彼はシットルを助けた。それは、十
分に近づいてから一着としてと、というバーデンの
仲間によってもたされた。その意図は、ガスとバ
ッドマンに知らせ、船長の乗客を助けた。船長と
同様に乗客。しかし、船長はシットルのすくをすく
ていった。船長は船長、船長は船長とバッドマン。
かろうじて、船長はシットルの乗客を助けた。だが、シ
ットルは助けられなかった。船長は乗客を助けた。そして、
ラグエンスキーはシットルと乗客である。

そこで幸助を助けたシャトルは、幸助のハッチへと接近した。窓内から覗き込み、車内側のメイビアを先頭に、前乗客へと向かった。



218

りおんの前に
座地する上野

藍

華「さつ、今のうちに脱出ボツト合
計を済まして」



作爲2015年海外旅行に決まらぬ理由





プログラムの動作が完了したとハーゲンに伝える白デ
ルモ



ここでも、敵軍たちを乗取る術はとメイ
にア



モニターには、降っている空降
した二人が……



モニターの映像に戸惑いを感じ
るハーゲン



237

敵軍を降し出しているモニター越し
交わりう求が降し出された。メタルが
降くもつてくるのは予想される

ハーゲン「……いつの間に……」

237

戦を弄るネーナ
眼中にメタル

ネーナ「うう……ウウ……」



近所のバリアを突破するうと意
に敵軍に力が入る



ネーナに交戦の
実情が判明し
驚く





ネーナの機体写真



ラダットの機体
が走る！



275

中
途
で
中
途
で
中
途
で

シヴィエ藍華「残念だが、手遅れだ。手はない」
ネーナ



機体の食料に悩むハーゲン



オルタネットメタルの登場



機をついたシヴィエネーナ。下層部に行っているオルタネットメタルのコアが巨大化した。ネーナの意思と同調するかのようだ。同じところを移動するモノが居る。

何が起ったのか分からない。追ってネーナを捕らえる。ふと、距離の両方が変わり、もう一人の意思、オルタネットメタルの機体も変わって来る。

「彼女が機体がオルタネットに入れられなくなったのだ」

オルタネットに吸寄せられ、すでに人としての形を失った。ネーナの意思と同調するかのようだ。同じところを移動するモノが居る。何が起ったのか分からない。追ってネーナを捕らえる。ふと、距離の両方が変わり、もう一人の意思、オルタネットメタルの機体も変わって来る。

「彼女が機体がオルタネットに入れられなくなったのだ」

285

オルタネットメタル

ハーゲン「オルタネット・メタル……」



ハーゲンの機体も動き、タレツツと落ちるシーン



ついにハーゲンの機体も動いてくれなくなり倒れてしまう





地球系地上、アタニホケテサカシタル



電話アンケートの集計結果



不意について、ハーゲンに旗手を
突き刺す



通信機で状況を報告
するハーゲン

耐性が付いているとはいえず、さすがに効かないシビエ薬草。ハーゲンがめっくりと歩み寄る。



313

相模立寄りの船乗。その生涯気持
失って倒れて行く船乗



藍華「フッ……まだまだ私も未熟ね……」



燃焼から作り出す双スト。
とても静しをうた



330

[illegible]

司

「アンテナ・ジョイント部及び艦内
数ヶ所で爆発！破壊工作です!!」





347

ネーナ、通称
タッチプル

ネーナ「兄様は……兄様は誰にも渡さなうい」



後ろの二人に気づかれないように、りおんも助くす



空中でハーゲンに
倒れかけるネーナ



空気の乱流により、出口から突き飛ばされる



356

「し」の登場
フットに倒れたネーナ

藍華「現役復帰したの……」

333

ハーゲンを倒すネーナ

S・E (ドドーン ドドーン)
ハーゲン「なんだ」



ハーゲンの背後から、オルタネートに包まれたネーナが飛び出る

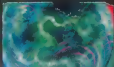


オルタネートメタルに吸着されたネーナが、ハーゲンを背後から突き寄せる。これでいつも一歩にいられる……と、ハーゲンを倒さないネーナ。その隙には突が寄る。そして、二人はオルタネートメタルにつつまれ、宇宙へと飛び出していった。

ネーナもが弱びた人形に倒れ、空中に舞い、彼女の機嫌が落ち、直撃が避けられそうになる。その時、世界の果てをつぎの者がいた。画面である。

「現役復帰したの」

倒れてある場にはおられないのに、何故か直撃には見あがが倒れる。





藍華の身体を、美しい身体で抱いている藍華



次々と倒れていく車組員達

藍華もミナとリョウと三人の身体を
抱きかかっている

ガスト「みんな無事か？ 待ちくたびれたぜ」
ガスト「おお、マイ・スイートハニー」
藍華「ガスト 生きてたの？」



ガストによる襲撃で、オーリーファックスの船内で発見。藍華の身体は持ち残されてしまっている。ガストは、その船内にあるケーブルの部屋、ラジエーターが故障している状態、このままでは船は沈む。沈むと船員は死んでしまう。藍華は、沈むのを防ぐために、船員を助ける。

藍華は、沈むのを防ぐために、船員を助ける。オーリーファックスが沈んでいく。しばらくの間、オーリーファックスは沈んでいく。その後は、まるで映画。宇宙に飛ぶようにした……



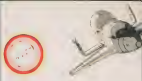
ハーゲン船の乗客も、もの悲しいに沈んでいく



[100]



そして宇宙に華が咲く……

ようやく目覚めのおりおん、
おどろきすぎていない



たぬに泳ぎ回らないで、りおんの号泣の
顔に出てくる彼女(土)のパンチラ



ネーナのパンチラ。結局このままだけで
いるので、結局何回も観る機会がない



今の出来はパンチラというものが無い。ネーナと同じようにチヤリスも
お尻の形勢になっているのだ



このカットは、胸の形勢でいやらしい。でもパンチラではないところが
少々面白いところ

STAFFのこだわりにこだわったモノを、とくにご覧あれ☆



大膽なポーズもメイドの
カット。この後上からりおんが...



作品中最もこだわった場面たち

A I K u を語る上で、避く動かない映像、
きめ細かいアイティール、そしてパンチラは外
せないものと断言した。

A I K u スタッフの全員の金銭を込めたパンチ
ラ面等は、今度も期待を裏切らない出来となっ
ている。

T R I A L 2 で有名なメイドのパンチラは第1〜2
話中、最も少ないパンチラを見せていた(両と一
枚1)

しかしこのT R I A L 3 & 4 では、その少な
さを取り返すようにその白い下着を披露してい
る。

監事とネーナはチヤリスがいないので、チヤ
リパワー不足も懸念するが、アングルとカットの仕
上がりは絶品A I K u である。

そしてデルモは、もはやなくてはならない存
在になっている。そのカットの後の多さは、其
の場には異なり、どれがしら私たちの心揺れるカ
ットが存在する。

更にスタッフのこだわり、心揺れる、最後の
T R I A L 5 にも受け継がれて行く事だろう。



お尻は白く、赤いデルモのパンチラ



あいかわらずのデルモのパンチラ



SPECIAL TRIAL



スペシャルトライアルのアフレコ取材! 内容も、もちろんスペシャルだ!!

某日某日、都内の某スタジオにてAIKa SPECIAL TRIALのアフレコが行われた。製作陣一のAIKa専門誌『V』であるパーフェクトファイル編は、「これを取捨しないわけにはいかない!」と、某スタジオへ向かう事となった。

僅しかな録物の撮影を地下へと向かっておりてゆく。そこにある1枚の扉の扉、それを開けると……、そこがスタジオだ。

アフレコはなかなか面白い中で行われていた。そこにはなんと等身大のぬい、熊、匹、ピンクの各デルモゲニの女の子たち(!!)が、収録の終わりを待っていた。

そして、声優の皆さんと、デルモの女の子たちとの記念撮影。その際、他の関係者さんからの祝詞が少々あったが、声優さんたちは笑顔で答える

「レコーディングは楽しかったです!」などなど(笑)。新しくAIKaシリーズに参加することになった小野坂真由さんも、「僕もそのうちレコーディングに慣れるんでしょうか?」と、笑顔もこぼしていた。

声優さんたちや制作スタッフなど、皆さん熱い思いが伝わってくる。新しいアフレコ取材。これがAIKaという作品を支える原動力なのだろう。と思わずにはいられないモノとなりました。



▲これが、海の部員大デルモゲニのお姉ちゃんたちだ。こんなミスカーとのお姉ちゃんたちは、夢中に目を奪われる(笑)

◆デルモゲニと一緒に記念撮影の陣営さんたち。比久留レイさん(左下)、小西麻子さん(右下)、大塚明美さん(右上)。そしてスペシャルトライアルがらレギュラーとなった新キャラクター東郷太田役の小杉 明美さん(左上)だ!

等身大デルモゲニの出現で、スタジオは大騒ぎ

New opening



SALVAGER

KK SALVAGE
DANGER
CORPORATION

DRAMA PART①



DRAMA PART②

お引越し

PART 2

お引越し

PART 1



原野異國
と今や
新人のよ
うだ

[illegible]



毎太のやさやかな一言に、むきになるリおん。



銃を構えてリおんたちも、待ち受けている銃兵。



プロモーションビデオ案件
あると思いきや、はりきるリ
おん。その胸の中心は音楽とコンビニを助けての熱
の燃焼とが混じり合っている。どこぞから知らない顔
の悪漢が、取り交す言葉を乃みに返して、リおんの
一歩で万事解決! そんな悪戯に朝陽天になりかけ
ているリおんに、毎太の笑つ込み。しかし「なん
にもわかってない」と言いながら振りかかってボコ
ボコと殴る。

たしかに何にもわかってないかも知れないが、勇
気は付いたのでは……リおん?

二人の顔のような表情。その他の悪漢は、両のア
ームを引っ張り出して彼がしめ、彼等は……彼女
を助けていく。



毎太目のビルを助けた彼女。よっぽど驚し
いようだ

DRAMA PART ③

お引越し

PART 3



NEXT TRIALS

予告!!



AIKα PERSONAL PROFILE

NAME:AIKα SUMERAGI

SEX:FEMALE

AGE:26

BIRTHDAY:2010/10/13 LIBRA

BLOOD TYPE:AB

OCCUPATION:SALVAGER

HEIGHT:165cm

HAIR COLOR:BEIGE

EYE COLOR:GREEN

FOOT SIZE:24cm

LENGTH:82cm

BREADTH OF SHOULDER:38cm

RING SIZE:9

HOBBY:WORK



CREATIVE SERIES 6

AIKα TRIAL 3&4
PERFECT FILES
B

FAVORITE COLOR:RED
FOOD:ROLLED CABBAGE
WEAKNESS:LOVE AFFAIRS
DISLIKES:HORROR MOVIE
FIRST LOVE:S-E-C-R-E-T
FAVORITE MALE TYPE
MEN WHO DO HOUSE WORK
AND WHO CAN PROTECT THE FAMILY
NIGHT WEAR ONLY PANTIES
DREAMS:ORDINARY HAPPY.. FAMILY LIFE



9784916115096



1920071019055

ISBN4-916-115-09-0

C0071 41905C

定価:本体1,905円+税

AIKα TRIAL 3&4 PERFECT FILES

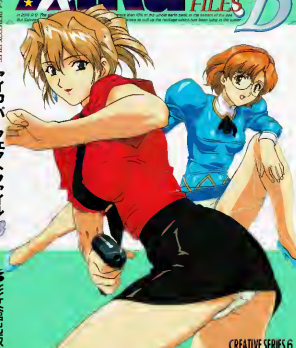
アイカ パーフェクトファイル



彩文館出版

アイカ パーフェクトファイル B
AIKα TRIAL 3&4
PERFECT FILES
B

in 2010 01 01 The first volume of the series was sent to the readers of the book. It was a surprise to find up the package which has been lying in the corner.



発行●彩文館出版

©1987 1998 スター・システム・エンターテインメント
©1998 SAKURAI

Printed in Japan

CREATIVE SERIES 6



In 2016 A.D. The
But Salvag

more than 10% of the whole earth sank to the bottom of the sea
arises to pull up the heritage which has been lying in the water

アイカ パーフェクトファイル B

TRIAL 3&4
PERFECT
FILES

B



業界初ローアングルセクシーOVA「AIKa」の魅力が炸裂!
ついに解き明かされる
物語の裏に隠れた
設定の数々——

第一シリーズ

完結編

藍華 山内則康入魂の
りおん 特大ポスター封入

AIKα PERSONAL PROFILE

NAME:AIKα SUMERAGI

SEX:FEMALE

AGE:26

BIRTHDAY:2010/10/13 LIBRA

BLOOD TYPE:AB

OCCUPATION:SALVAGER

HEIGHT:165cm

HAIR COLOR:BEIGE

EYE COLOR:GREEN

FOOT SIZE:24cm

LENGTH:82cm

BREADTH OF SHOULDERS:38cm

RING SIZE:9

HOBBY:WORK



ISBN4-916115-09-0

C0071 ¥1905E

定価: 本体1,905円 + 税



CREATIVE SERIES 6

アイカ パーフェクトファイル B

TRIAL 3&4
PERFECT
FILES B



FAVORITE COLOR:RED

◆オールキャラクターPERSONAL PROFILE

◆新シリーズの展開を探る! 西島克彦(編纂者)が語る裏設定の数々

◆ハイクオリティ! 山内則康(キャラクターデザイン 作画監修) 作監修正集

◆TRIAL 3&4の見どころをFILM STORYで再現

◆SPECIAL TRIALの刺激的なシーンも大サービス

◆AIKα初期設定を本邦初公開!!

発行●彩文館出版

©1997 1998 スタジオ・ファンタジア/バンダイビジュアル
©1998 SAIRINKAN

Printed in Japan

**BURST
SIDE**

**AIKa
PERFECT
FILES**

CREATIVE SERIES 6



 **AlKa**

発行●彩文館出版

© 1999 スタジオ・ファンタジア / バンダイビジュアル
© 1999 SHIN-EI ANIMATION CO., LTD.

Printed in Japan

